

加齢医科学研究所ブレインリソースセンター（AKBRC）に脳組織を提供された脳卒中様発作を伴うミトコンドリア脳症（MELAS）患者さんのご家族へ

本研究所では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	A3243G 変異を持つ脳卒中様発作を伴うミトコンドリア脳症（MELAS）の脳病理標本と凍結脳を用いたミトコンドリア機能解析
研究機関名	愛知医科大学医学部
研究機関の長	医学部長 若槻明彦
担当科等	加齢医科学研究所
研究責任者	（職名）講師 （氏名）宮原弘明
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	【非該当】
研究の意義・目的	MELAS は脳卒中様発作を反復し脳の機能が損なわれていくミトコンドリア脳症です。申請者は脳細胞内の異常ミトコンドリアの割合が増加することで脳卒中様発作の発生リスクが高まると仮説を立て、脳卒中様発作の発生に關与する因子の特定を目指しています。
対象となる患者さん	2000年4月1日から2025年3月31日の間に解剖が行われ、AKBRCへ脳組織を提供した MELAS 患者さん
研究の方法	MELAS 患者の脳を対象として、部位ごとの 脳卒中様発作の出現頻度、異常ミトコンドリアの割合、電子伝達系の障害程度、ミトコンドリア病で注目されているバイオマーカーの発現を検討します。研究計画書及び研究の方法に関する資料は下記のお問い合わせ先より入手可能です。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2025年3月31日
研究に用いる試料・情報	試料：脳や筋肉などの組織 情報：患者の年齢・神経症状・病理所見や病変分布・遺伝子解析結果など
外部への試料・情報の提供	【なし】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 加齢医科学研究所 神経病理部門

	担当者:(職名)講師 (氏名)宮原弘明 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 12082)
--	--